

子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、小学校で30人程度の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

義務教育9年間を見通して、
学年の特性や児童生徒の発達
段階に即して
指導方法・指導体制を工夫

京の子ども・少人数教育推進費

次の3つから
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や
習熟の程度などによっ
て、特定の教科で学級
の枠を超えた20人程度
のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の教員が
協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級
を編制

小学校

1年

2年

小学校

3年

4年

5年

6年

中学校

1年

2年

3年

小学校低学年指導充実費
(継続)

予算額 764,993千円

○授業等に集中できなかったり、教員との関わりを強く求める小学1、2年生で2人の教員による指導を実施

京の子ども・少人数教育
推進費(拡充)

予算額 7,248,480千円

○30人程度の学級編制が可能となるよう教員配置を充実

拡充分

	教員数	予算計上額
20年度	40人	200,000千円
21年度	20	100,000
22年度	20	100,000

全中学1年生英数少人数教育
実施費(継続)

予算額 95,902千円

○中学校1年生で英語・数学の少人数教育を充実

